

# 防災 避難行動の手引き

## 第IV章 高潮編



## 目 次

1	高潮発生時のしくみと災害事例	IV- 1
2	ハザードマップで自分たちの危険を知る	IV- 9
3	どこのどのように避難するのか？	IV-11
4	いつ避難行動を始めるのか	IV-13
5	避難時の服装、持ち物等	IV-15
6	マイ避難カードを作成しましょう	IV-15
7	参考	IV-17

## 1 高潮発生仕組みと災害事例

これまで、国や県等により、高潮災害を防ぐための防潮堤が整備されてきました。

しかし、**気候変動の影響を受け、過去に遭遇したことがないような強い台風に見舞われる恐れが大きくなっており、防潮堤が整備されているからといって今後とも絶対安全だとは言えません。**

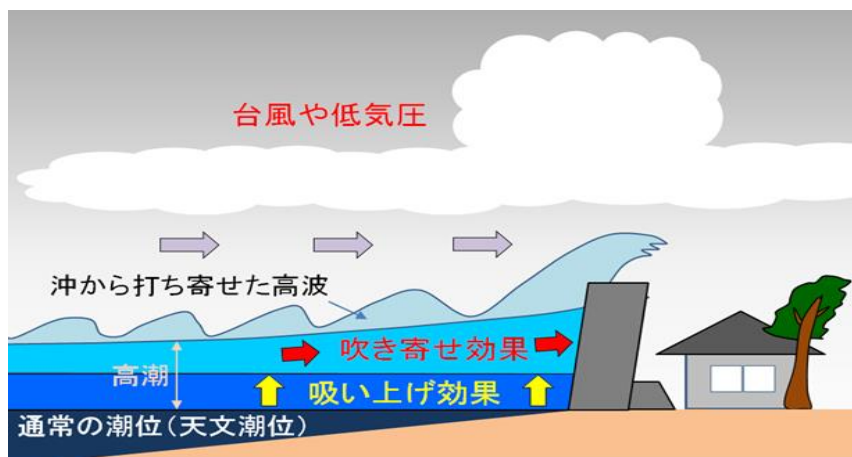
今後に備えるため、まず、高潮とはどんなものか学んでみましょう。

### (1) 高潮が発生する仕組み

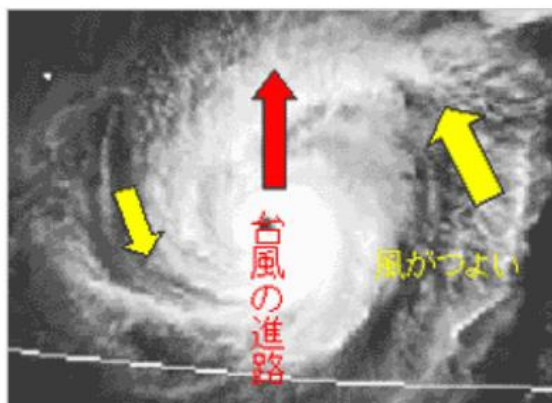
大規模な高潮は、ほとんどの場合、台風の接近・通過時に発生します。

気圧の低下による海水の「吸い上げ効果」と、強風による海岸への海水の「吹き寄せ効果」が重なり、海面が上昇します。

さらに、そこに台風の強風による高波も重なり、海水が防潮堤を超えてくるのです。満潮の時はもともと海面が高いので、より被害が大きくなります。



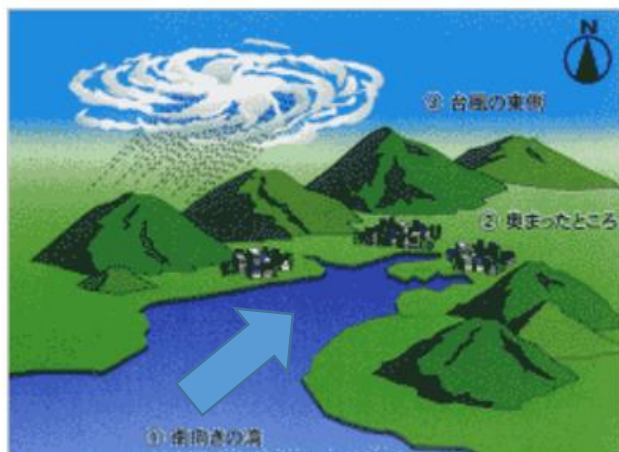
(気象庁ホームページより)



(兵庫県ホームページより)

台風の進路の東側にあたる地域は、左回りに吹く台風の風と、台風自身が移動することによる風が重なり、より強い風が吹くため、要注意です。

**台風が西側を通ると危ない！  
(進路の東側は危ない！)**



(兵庫県ホームページより)

大阪湾や播磨灘の南向きに開いた湾、さらには海岸線がV字型に奥に行くほど狭くなっているところは、強風で吹き寄せられた海水の逃げ場がなくなり、より海面が高くなりやすい場所のため、台風接近時は要注意です。

**南向きに開いた湾は危ない！**

「南向きに開いた湾」の「すぐ西側を台風が通過するとき」は、南からの強風により高潮発生の危険性が非常に高くなる、ということをお覚しておきましょう。

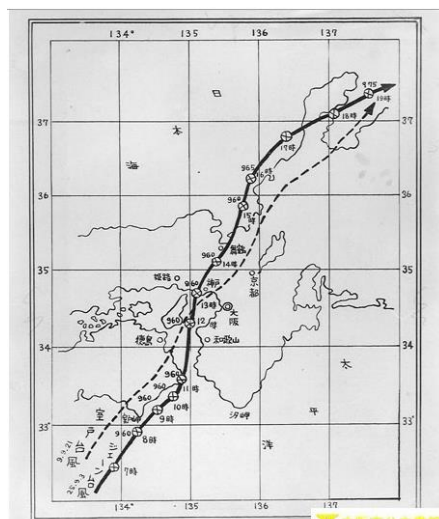
## (2) 過去の高潮災害事例

次に、これまで兵庫県に大きな被害を及ぼした主な高潮の事例を紹介します。  
(写真、被災戸数等は兵庫県ホームページより)

### ① 昭和25年(1950年)9月3日 ジェーン台風



(台風通過後 尼崎市付近：兵庫県 HP)



<ジェーン台風の進路図(大阪市HPより)>

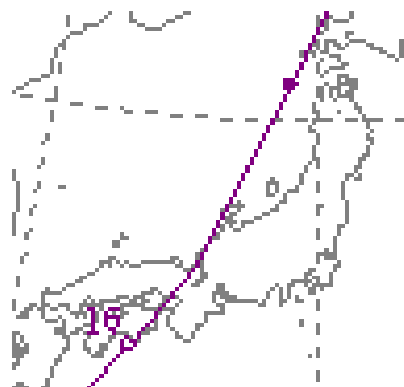
(大阪市 HP 実線がジェーン台風)

台風は高知県の室戸岬のすぐ東を通り、淡路島を通過し12時過ぎに神戸市垂水区付近を通り若狭湾へ抜けました。神戸以東の地区の被害が大きく、県内の死傷者945人、床上浸水27,772戸は戦後最悪の被害となっています。

② 昭和36年（1961年）9月16日 第2室戸台風



(左門殿川防潮堤 尼崎市：兵庫県 HP)



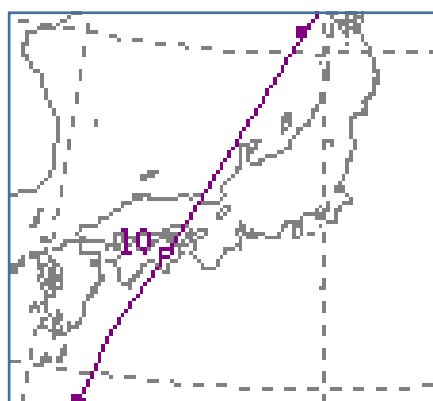
(気象庁 HP)

台風は室戸岬の西方に上陸し、淡路島南西部を通った後、尼崎市と西宮市の間を通過し、能登半島から日本海へ抜けました。県内ではジェーン台風を契機に防潮堤を整備していたことや、避難が適切に行われたこと等により、死傷者144人、床上浸水8,973戸におさえることができたと言われています。

③ 昭和40年（1965年）9月10日 台風第23号



(船場川 姫路市：兵庫県 HP)



(気象庁 HP)

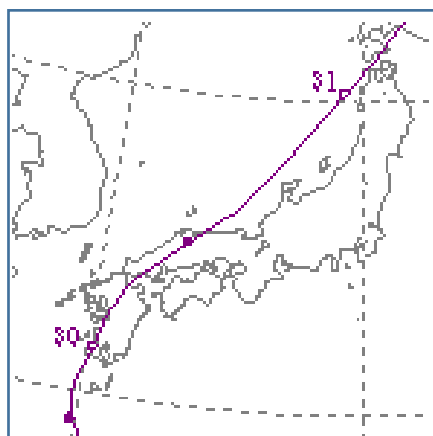
台風は高知県に上陸した後、播磨灘から姫路市付近を通過し、豊岡付近を通り日本海へ抜けました。県南部の広い範囲で暴風による高潮が発生し、死傷者は801人、床上浸水15,822戸となりました。この後、播磨高潮対策事業が実施され、播磨沿岸の防潮堤の整備が進んでいます。

このように、播磨～阪神間に大きな高潮被害をもたらした台風のコースはほぼ同じコースをとっています。すなわち、このコースを取る台風は大きな被害をもたらす恐れがある、ということです。

④ 平成16年（2004年）8月30日 台風第16号



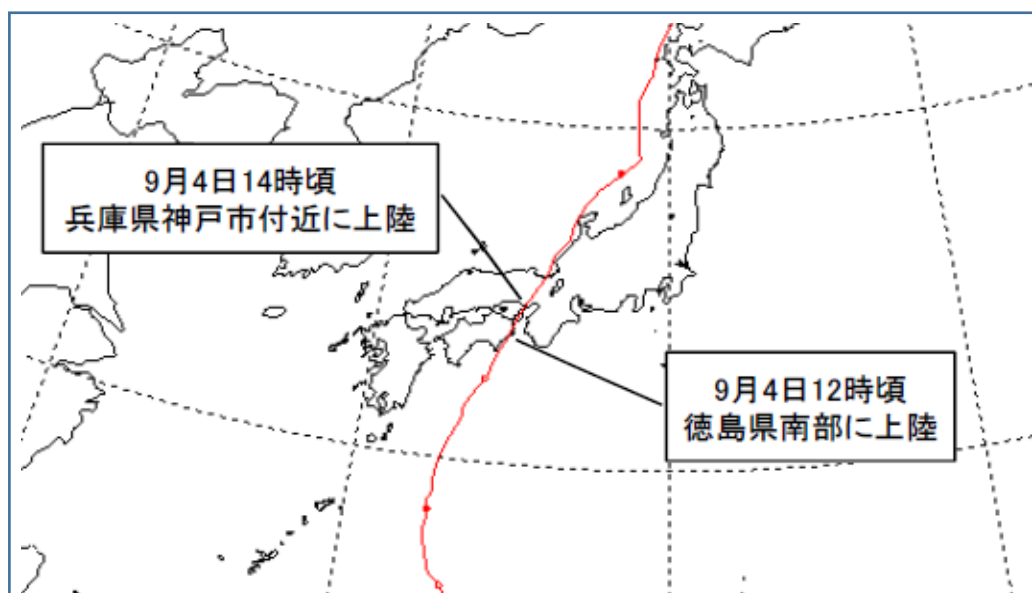
（あわじ交流の翼港 あわじ市：兵庫県HP）



（気象庁HP）

台風は山口県に上陸し、四国や中国地方を暴風域に巻き込みながら北北東に進み日本海へ抜けました。この台風は兵庫県に上陸しませんが、瀬戸内海全域の潮位が上がり、姫路港等で過去最高潮位となりました。死傷者は3人、床上浸水326戸となりました。

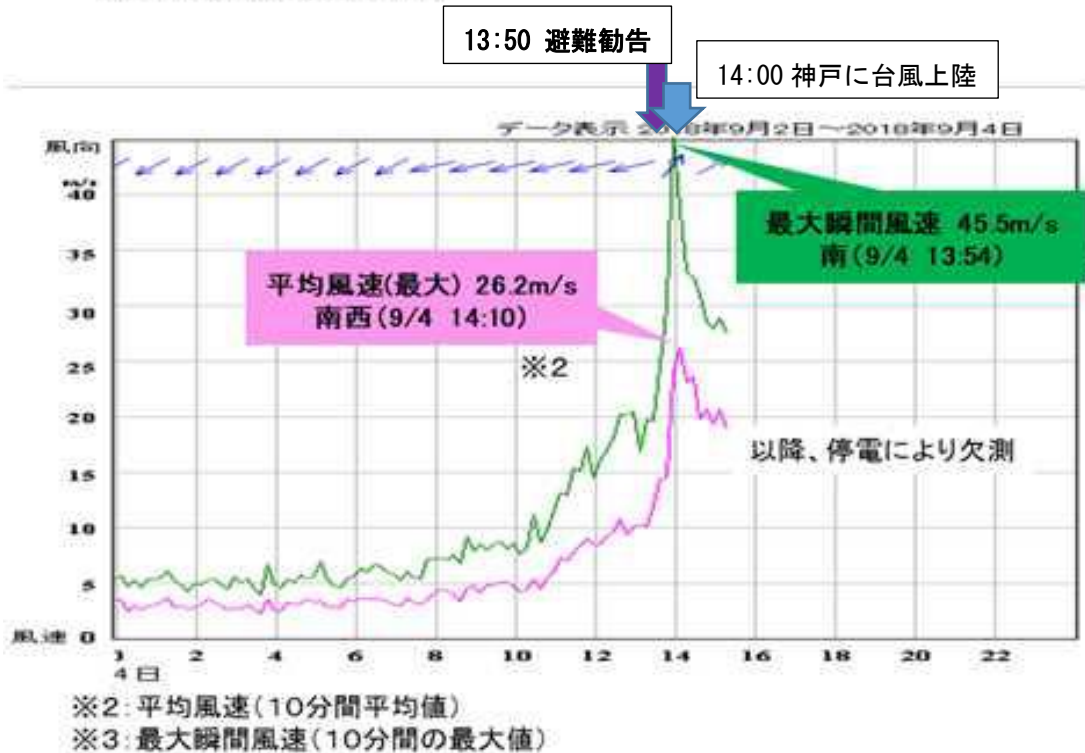
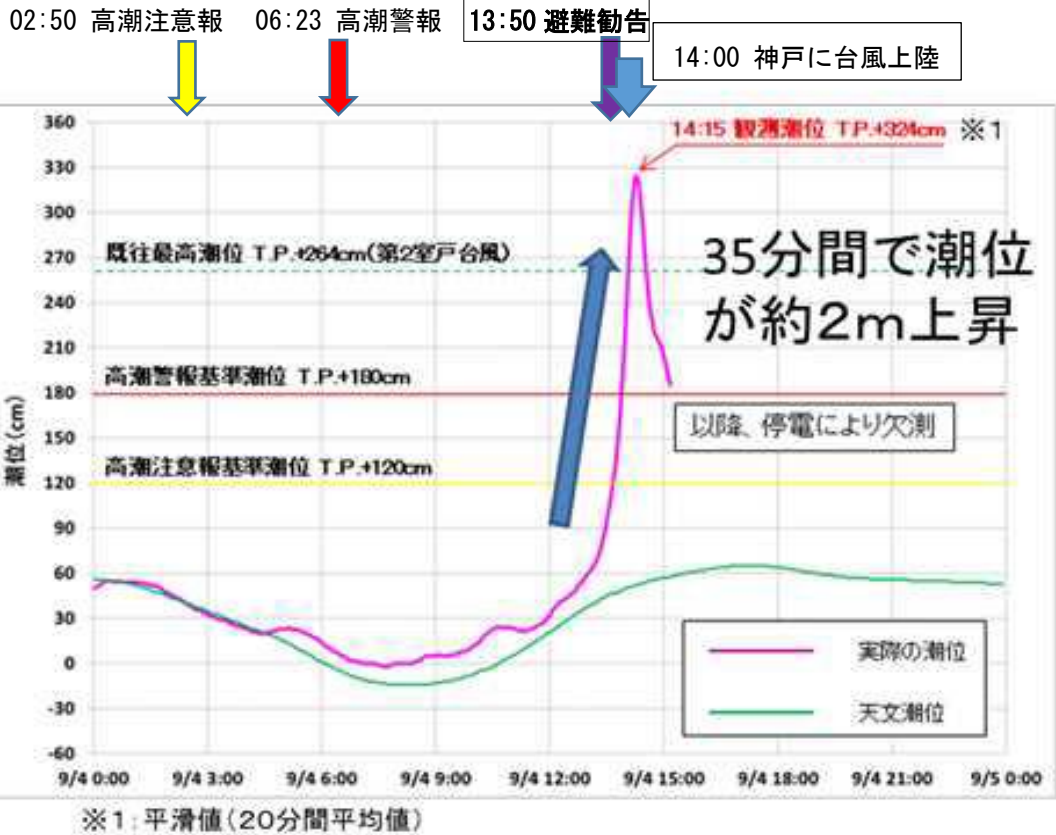
⑤ （最近の事例）平成30年（2018年）9月4日 台風第21号



（神戸地方気象台ホームページより）

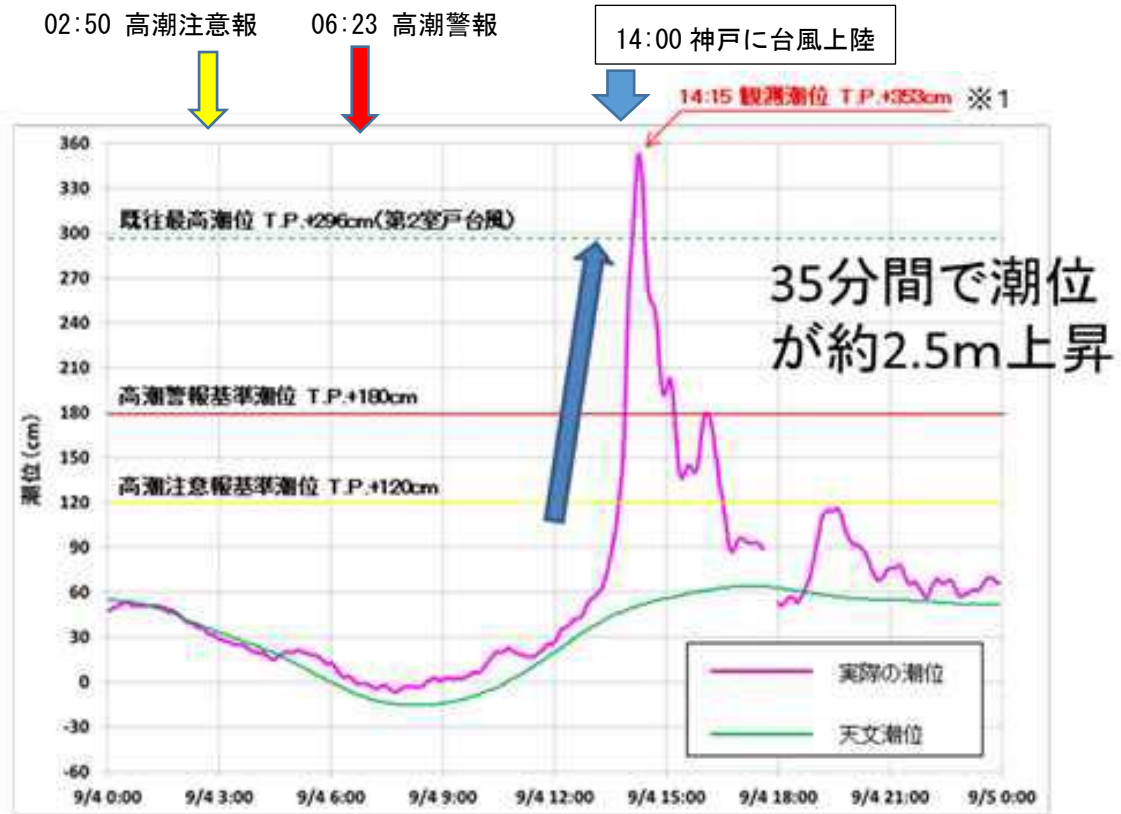
台風は、9月4日12時頃、非常に強い勢力で徳島県南部に上陸（中心気圧 950hPa 最大風速 45m/s）した後、14時頃、神戸市付近に上陸（中心気圧 955hPa、最大風速 45m/s）し、速度を上げながら近畿地方を縦断しました。過去に阪神間に大きな高潮被害を及ぼした台風とほぼ同じコースです。以下にその時の西宮、尼崎における潮位、風向・風速の変化を示します。

## 【平成30年9月4日 台風第21号 西宮の例】

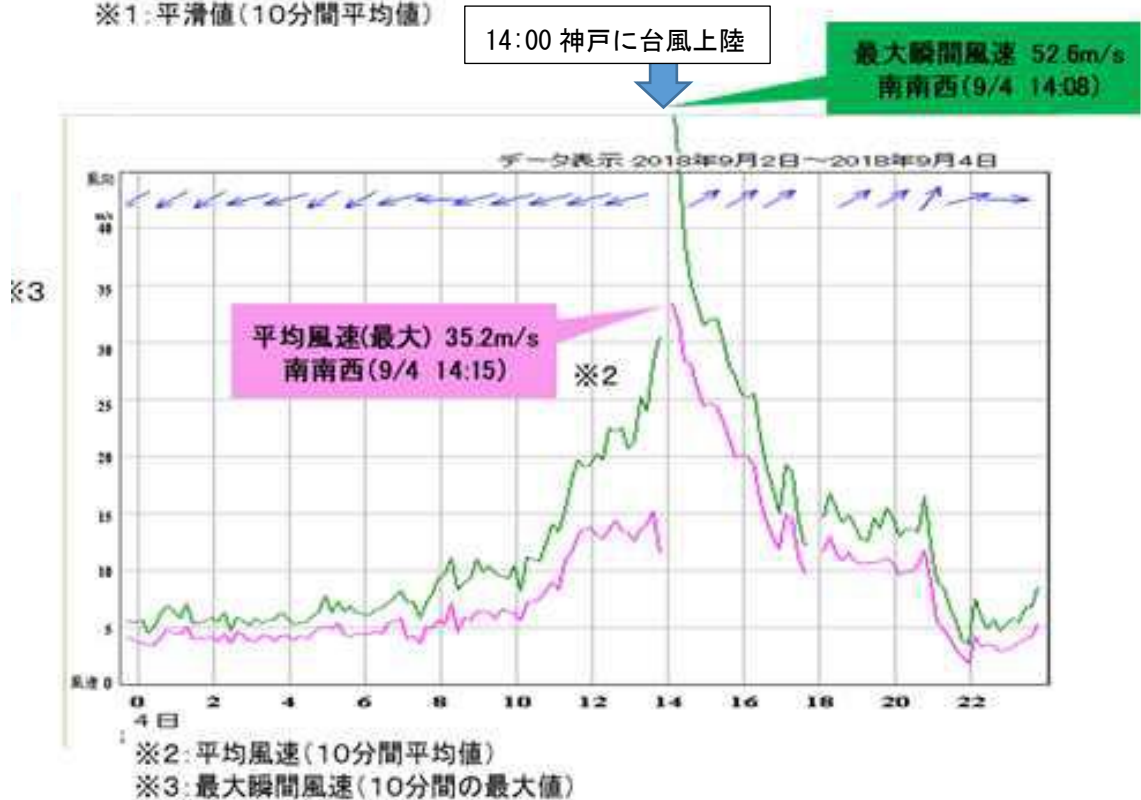


大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会尼崎西宮芦屋港部会資料より  
(高潮注意報・警報、避難勧告は別途記入)

【平成30年9月4日 台風第21号 尼崎の例】



※1:平滑値(10分間平均値)



大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会尼崎西宮芦屋港部会資料より  
(高潮注意報・警報は別途記入。尼崎では避難勧告なし)



図表を見ると、平成30年台風第21号の際には、台風が接近し通り過ぎるとき、急に南の風が強くなり、それに伴い**短時間(35分間)で急激に潮位が上がっている(2m~2.5m)**のが分かります。

さらに、強風による高波も重なり、越波や越水により阪神間の各地で大きな被害が発生しました。



南芦屋浜地区（芦屋市）の越波による浸水状況



宮川（芦屋市）の越流状況

越波による浸水状況（西宮市鳴尾）

（いずれも、大阪湾港湾等における高潮対策検討委員会尼崎西宮芦屋港部会資料より）

このような高潮が発生している時には、外は暴風が吹いており、非常に危険な状況になっています。とても避難所に向かうことは出来ません。

また、今回の事例で分かるように、**短時間で急激な海水面の上昇が発生するため、「海の水面上昇を確認してから避難しよう」という態度ではとても間に合いません。**

**高潮に対しては、台風が近づく前の比較的安全な状況での早めの避難が重要**です。

自分の命を守るためには、①自分の今いる場所が高潮に対して安全なのかどうか、②どこへ逃げればよいのか（避難所はどこか）、③どうやって気象情報等を入手し、どの段階で逃げればよいのか、といったことをあらかじめ学んでおく必要があります。

高潮時に具体的にどこに避難すれば良いのか、については、内閣府の防災担当から出されている「避難行動判定フロー」が参考になります。

このフローは、本手引きの「I はじめに P3」に掲載されていますので、そちらをご覧ください。

この「IV高潮編」では、次に自分達の今いる場所が安全なのかどうかについて説明します。

## 2 ハザードマップで自分たちの危険を知る

私たちが住んでいる場所、あるいは今いる場所は、高潮が発生したときに安全な場所なのか否か、市町のハザードマップや県のCGハザードマップで調べることが出来ます。ここでは、県のCGハザードマップの見方について説明します。

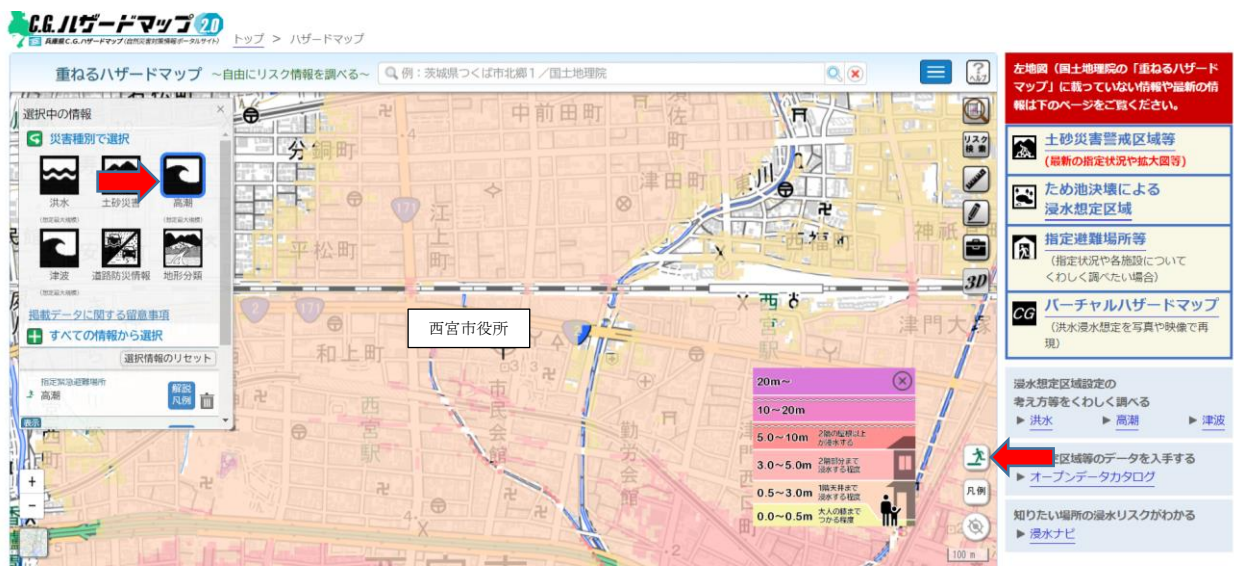
(1)「兵庫県CGハザードマップ」で検索すると下記のページが出てきます。




いろいろな使い方ができるのですが、ここでは自分の住所や目的物を入力して使う方法を紹介します。

まず、ハザードマップ枠内下部の検索欄に西宮市役所と登録し「検索」をクリックしてみます。

国土地理院の「重ねるハザードマップ」の白地図が出て来ますので、左枠内の「高潮」を選ぶと次のような図面が出て来ます



※土砂災害警戒区域等については、最新の指定状況ではない場合があります。詳しくはページ右側の「土砂災害警戒区域等」のリンク先をご確認ください。出典：「ハザードマップポータルサイト」(https://disaportal.gsi.go.jp/)

このハザードマップは、「想定最大規模\*の高潮浸水想定区域図」が表示されています。なお、この図には避難所の情報が掲載されていませんが、右下の避難所マークをクリックすると図上に表示されます。ただし、最新かつ詳細な避難所の情報を入手するためには、右枠内の「指定避難場所等」欄をクリックして各市町の避難所情報を確認しておく必要があります。

また、上記図面は、高潮時に堤防等が破壊される、という条件のもとで浸水区域を想定したものです。別途、高潮時にも堤防等が破壊されない、という条件のもとで浸水区域を想定した図面も HP には掲載されていますが、最悪の場合を想定し、この「堤防等が破壊されると想定した場合」の図面で自宅周辺や普段よく行く場所の浸水深を確認しておきましょう。

\* 「想定最大規模の高潮」とは、

- ・ 台風の中心気圧は、日本に上陸した既往最大規模の台風である室戸台風級の 910ha とし、上陸しても減衰はさせず一定
- ・ 台風の移動速度が速いほど、風が強くなり高潮の潮位が高くなるため、伊勢湾台風級の 73km/hr の移動速度と設定
- ・ 台風の経路によって各地点への影響度合いが変わってくることから、最悪の結果をもたらす複数の経路を設定
- ・ 一定規模の河川の洪水も想定

といった条件のもとに想定した高潮で、500年～4000年に1回程度の確率で発生するものです。

それでは、自宅や目的物の周りが何色に着色されているか（どのくらいの深さまで浸水するか）を確認しましょう。

家の周囲が着色されていない（白色）場合は、高潮に対して安全であると考えてよいでしょう。しかし、地盤の標高が低い、いわゆる「ゼロメートル地帯」にお住まいの方は、濃い赤や紫になる（浸水深が大きくなる）ので要注意です。

「ゼロメートル地帯」でなくても、0.5m以上の浸水深と想定されている区域にお住まいの方は、床上浸水の恐れがあり、高潮時には避難する必要があります。

では、どこに避難すればよいのでしょうか。

### 3 どこに、どのように避難するのか？

**「避難」って何すればいいの？**

小中学校や公民館に行くことだけが避難ではありません。「避難」とは「難」を「避」けること。下の4つの行動があります。

**行政が指定した避難場所への立退き避難**

自ら携行するもの  
・マスク  
・消毒液  
・体温計  
・スリッパ 等

**安全な親戚・知人宅への立退き避難**

普段から災害時に避難することを相談しておきましょう。  
※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

**安全なホテル・旅館への立退き避難**

通常の宿泊料が必要です。事前に予約・確認しましょう。  
※ハザードマップで安全かどうかを確認しましょう。

**屋内安全確保**

ハザードマップで以下の「3つの条件」を確認し自宅にいても大丈夫かを確認する必要があります。

ここなら安全！

**「3つの条件」が確認できれば浸水の危険があっても自宅に留まり安全を確保することも可能です。**

① 家屋倒壊等氾濫想定区域に入っていない (入っていると…)

② 浸水深より階高は高い

③ 水がひくまで我慢でき、水・食糧などの備えが十分 (十分じゃないと…)

※ 家屋倒壊等氾濫想定区域や水がひくまでの時間(浸水継続時間)はハザードマップに記載がない場合がありますので、お住いの市町村へお問い合せください。

避難時の屋外の移動は最も危険です。やむをえず車中泊する場合は、浸水しないよう周囲の状況等を十分に確認して下さい。

内閣府（防災担当）資料

令和2年台風第10号の際には、事前に特別警報級に発達する恐れがあると報道されていたこともあり、多くの人がホテルに避難しました。個室が確保出来、他人に気を使わなくてもよい、新型コロナウイルス等の感染リスクを避けられる、といったことを考慮された結果だと思われます。今後、一つの流れになっていくかもしれません。

## (1) 避難所

避難とは「難」を「避」けること。前頁の図のように4つの行動がありますが、大多数の方は行政が指定する避難場所へ立退き避難されると思われます。行政が指定する避難所には2種類ありますので、補足説明します。

- ①指定緊急避難場所：災害が発生し、又は発生するおそれがある場合にその危険から逃れるための場所
- ②指定避難所：災害が発生した時に、居住の場所を確保することが困難な住民に、その場所を提供する施設

避難する際には、安全が確保されている「①指定緊急避難場所」を目指しましょう。

近くの指定緊急避難所がどこにあるかは、県のCGハザードマップや市町のハザードマップであらかじめ確認しておきましょう。手元に図面が無い場合は、市町のホームページで調べたり、市町の防災担当に問い合わせましょう。

## (2) 避難経路

避難場所に至る道路が浸水している場合や、側溝や蓋の開いたマンホールの深みがあるなど、普段は気が付かないいろんな危険が潜んでいます。

普段通る道の危険性や安全な避難経路を確認しておきましょう。

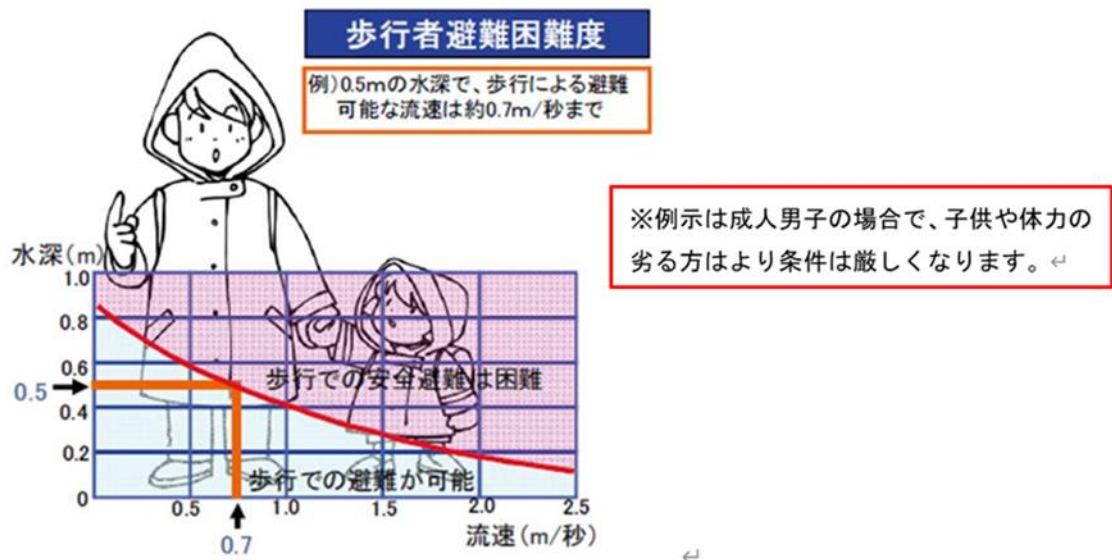
また、夜間、豪雨、暴風の中での避難も想定されます。いろんな条件で避難経路の危険性を想定しておきましょう。

## (3) 避難の移動手段

避難の移動手段は、原則徒歩です。避難経路が冠水している場合、水深が深くなれば避難は困難です。また、水深が浅くても、流速が早くなれば、避難は困難になります。

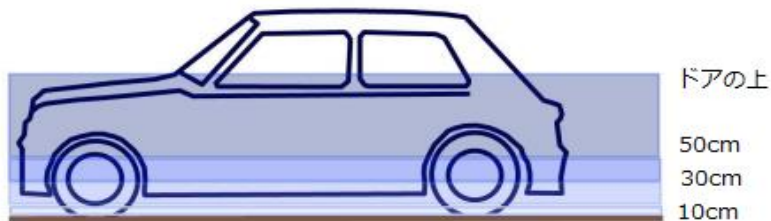
小さな幼児等と避難する場合は、より一層の注意が必要です。

大人であれば膝くらいの浸水深であっても、幼児にとっては胸くらいの深さになります。歩くことはできません。



車で移動（避難）中に被災する例も多くあります。

- ・ ドアより上までくると、車が流されます。
- ・ 50cmになるとドアが開きにくくなります。
- ・ 30cmになるとエンジンがかからなくなります。
- ・ 水深が10cmでブレーキがききにくくなります。



#### 4 いつ避難行動を始めるのか

(1) どの地域で、何時頃に、どの程度の高潮が発生するのでしょうか

高潮が発生する大まかな仕組みはIV-1ページで説明したとおりですが、実際の高潮は、台風の強さ、進路、地形の状況等によって大きく異なります。

私達が気象情報をもとに、どの地域で、何時頃に、どの程度の高潮が発生するのかを予測するのはとても困難です。

一方気象庁は、大型コンピューターを用いた解析により、台風が近づく前から、かなり高い精度で高潮の発生を予測しています。そして、その予測結果や各種観測情報をもとに、高潮注意報、高潮警報、高潮特別警報といった気象情報を高潮が発生する何時間も前から発令しています。

(前掲IV-5ページ「平成30年台風21号の図表」参照)

また、過去の事例で分かるように、台風接近時には短時間で急激な海水面の上昇が発生するため、「潮位上昇を確認してから避難」という態度では逃げ遅れます。

私達は、テレビやパソコン、携帯電話等で気象庁や市町から発表される高潮警報、避難指示等の情報を確実に入手し、明るく安全なうちに、早目に避難することが大切です。

防災気象情報・避難情報などの入手方法とその内容

入手方法		防災情報の内容
テレビ	テレビの気象情報、データ放送* * リモコンの d ボタン	高潮注意報・警報・特別警報、 台風情報
ラジオ	ラジオの気象情報	市町の避難指示等の情報
パソコン	兵庫県 HP (CG ハザードマップ) 内の 「お天気情報 (気象庁)」 →	高潮注意報・警報・特別警報
	兵庫県 HP (兵庫県 (防災) 気象情報) 内の 「避難発令状況」 →	避難指示等の発令情報
	気象庁 HP の「防災情報」内の 「気象防災」	高潮注意報・警報・特別警報、 台風情報
携帯電話	・ひょうご防災ネット 登録者には緊急情報をメールで送信 ・市町防災・(防犯) ネット <sup>1)</sup>	緊急情報 高潮警報・特別警報 避難指示等の情報
	・エリアメール <sup>2)</sup> ・緊急速報メール <sup>3)</sup>	高齢者等避難、避難指示 高潮警報・特別警報
個別受信機・拡声器等	市町防災無線、市町防災ラジオ	高齢者等避難、避難指示 高潮警報・特別警報

- 1) 市町の防災 (防犯) ネット (市町によって若干名称が異なる) に登録すると、登録した市町独自の防災情報と兵庫県からの防災情報も配信されます。  
なお、ひょうご防災ネットに登録した場合には、防災情報を入手したい市町を登録 (必須) すれば、両方の防災情報が入手出来ます。
- 2) NTT ドコモ携帯電話向けの災害情報伝達手段。  
携帯電話基地局エリア内のエリアメール受信機能を持つ携帯電話に情報が配信されます。
- 3) KDDI, ソフトバンクの携帯向け。内容は上記と同様です。

## (2) 防災情報の発令と住民の皆さんが取るべき行動

これまでは、市町からの「避難準備情報」、「避難勧告」、「避難指示」発令、気象庁からの「高潮警報」「高潮特別警報」の発令等、避難行動を始めるための情報が多くあり、一般の方にはわかりにくい状況にありました。

そこで、令和元年度から、これまでの情報は生かしつつ、「避難行動」に対しては警戒レベルを用いた避難情報を発令することになっています。



避難情報等 (警戒レベル)				河川水位、雨、高潮の情報 (警戒レベル相当情報)			
警戒 レベル	状況	住民がとるべき行動	避難情報等	防災気象情報(警戒レベル相当情報)			
				浸水の情報(河川)	土砂災害の情報(雨)	高潮の情報	
5	災害発生 又は切迫	命の危険 直ちに安全確保!	緊急安全確保	5 相当	氾濫発生情報	大雨特別警報 (土砂災害)	高潮氾濫 発生情報
~~~~~<警戒レベル4までに必ず避難!>~~~~~							
4	災害の おそれ強い	危険な場所から 全員避難	避難指示	4 相当	氾濫危険情報	土砂災害警戒情報	高潮警報 高潮特別警報
3	災害の おそれあり	危険な場所から 高齢者等は避難	高齢者等避難	3 相当	氾濫警戒情報 洪水警報	大雨警報	※高潮注意報
2	気象情報悪化	自らの避難行動を確認	大雨・洪水注意報	2 相当	氾濫注意情報	—————	高潮注意報
1	気象状況悪化 のおそれ	災害への心構えを高める	早期注意情報	1 相当	—————	—————	—————

※警報に切替える可能性が高い

内閣府の「避難情報に関するガイドライン」を参考に作成

**高潮の浸水想定区域内(浸水深0.5m以上)に住んでいる方は、高潮警報が発令された場合、市町からの避難指示等を待たずに自ら避難行動を起こしましょう。**

5 避難時の服装、持ち物 等 (余裕のない時は、避難を優先)

この項については、「Ⅶ共通編 1.」をご覧ください。

6 「マイ避難カード」を作成しましょう

いざ災害、という時に私達はどう避難すればよいのだろう、と戸惑うことがあります。そのため、兵庫県では「マイ避難カード」の作成を推奨しており、「ひょうご防災ネット」スマートフォンアプリ版で作成できます。

「マイ避難カード」とは、災害の危険性が迫ってきている時に、「いつ」「どこに」「どのように」避難するかを、あらかじめ自分で確認・点検し書き記しておき、自宅内の普段から目に付く場所に掲示するなどして、いざという時の避難行動に役立てるためのカードです。次ページに作成イメージを掲載します。

**マイ避難カード (作成イメージ)**

災害の種類	<input type="text"/>	名前	<input type="text"/>
確認!	<b>判断材料の入手</b> (何が危険? 大雨や台風の時は何を確認?) <input type="text"/>		
いつ?	<b>逃げ時</b> (何がどうなったら?) <input type="text"/>		
どこに?	<b>避難先</b> (どこに? どのルートで?)		
	<b>昼(明るい時)</b> <input type="text"/>		
どのように?	<b>避難する方法</b> (だれと? 歩いて? 車で?)		
	<b>夜(暗い時)</b> <input type="text"/>		
<small>(その他 メモ)</small> <input type="text"/>			

以下に記載例を載せます。

**【高潮対策】**

災害の種類	高潮(浸水想定区域 1.0～3.0m 区間)	名前	兵庫太郎
確認!	気象情報(高潮警報)、防災ネット(避難指示)		
いつ?	台風が接近中であり、高潮注意報発令中である。台風接近に伴い高潮警報が発令された場合、ただちに避難開始。		
どこに?	明るいとき	A 小学校体育館(避難所)	
	暗いとき	避難できる状況(風がまだ弱い、浸水していない)であれば、A 小学校体育館 暴風時、浸水時は外に出ず2階以上に避難。	
どのように?	明るいとき	家族と徒歩でB 郵便局前を経由してA 小学校体育館へ	
	暗いとき	避難できる状況であれば、家族と徒歩でB 郵便局前を経由してA 小学校体育館へ。 暴風時、浸水時に自宅内に残る(垂直避難する)ときは、防災グッズ、貴重品、携帯電話、ラジオなどを2階へ移動。緊急の浮き具となるよう、浮力体の入ったリュック等も準備	
その他	長男にA 小学校へ避難することを連絡		

## 7 参考

### (1) 潮位情報の入手について

これまで述べているように、台風の際の高潮は短時間で急激に潮位が上昇するため、潮位の実況を見て避難するのでは間に合いません。ただし、安全な場所、時間帯で現在の状況を知りたい、という方のために、潮位の入手方法について説明します。

神戸、姫路、洲本、津居山の潮位は気象庁のホームページから、その他の港の潮位は兵庫県のホームページから見る事が出来ます。

#### ① 気象庁のホームページから（神戸、姫路、洲本、津居山）

それでは、気象庁のホームページから情報を入手してみましょう。  
気象庁のホームページを開いてください。



まず、黄色の「防災情報」をクリックします。あなたの街を聞いてきますので登録してください。ここでは姫路市を登録してみました。



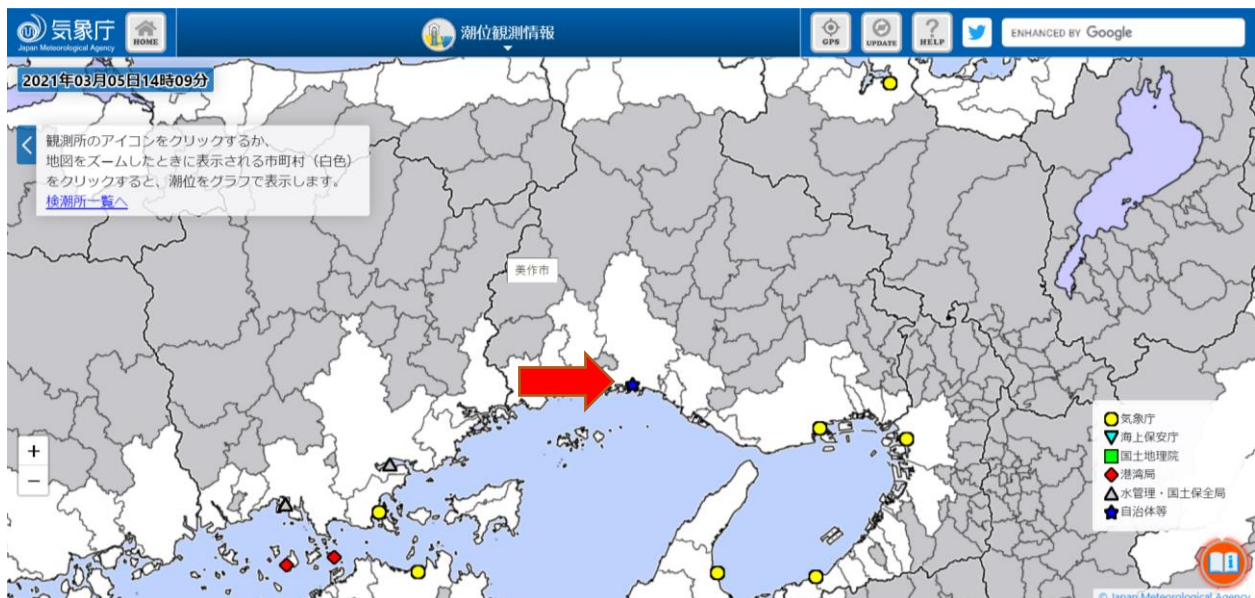
このページから警報・注意報、天気予報等、いろいろな情報を入手できます。大切な情報がたくさん詰まっていますので、ぜひ自分で情報を入手して、概ねの判断ができるようになってください。

ここでは、「潮位」の見方を紹介します。

上部の、「あなたの街の防災情報」をクリックしてください。



このページから入手したい情報を選択します。海洋欄の「潮位観測情報」を選択してみましょう。次に出てくるのが「潮位観測情報」の画面です。

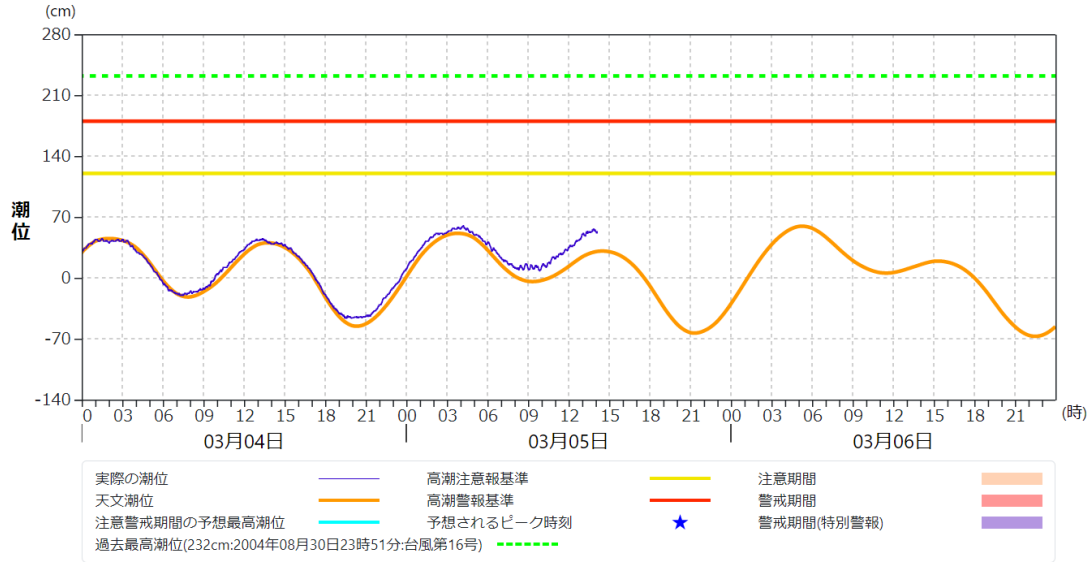


今回は姫路の潮位を見るために、姫路の☆印(青色)の上にカーソルを持っていきクリックします。

そうすると、姫路港の潮位が出てきます。

姫路市 観測所：姫路（飾磨）[兵庫県]

3日分 1日分



橙線「天文潮位」は、通常の場合の潮の干満を月や太陽の引力から推算したものです。青線「実際の潮位」は観測された潮位です。青線右端が現在の潮位です。

「1 (2) ⑤平成30年台風21号の図表」を見ると、台風が接近すると天文潮位の線から実況潮位の線が離れ、短時間で急激に潮位が高くなっていたのが分かります。したがって、現在の潮位が天文潮位に近いからと安心せず、**気象庁や県・市町からの防災情報をもとに早目に避難行動**を取る必要があります。

② 兵庫県 CG ハザードマップから（神戸、洲本以外の県内各港）

県内各港における潮位情報は兵庫県 CG ハザードマップから入手出来ます。下の画面が出たら、「リアルタイム情報」をクリックします。

**C.G.ハザードマップ<sup>®</sup> 20**  
兵庫県C.G.ハザードマップ(自然災害対策情報ポータルサイト)

過去に学ぶ Past  
**防災学習**  
アーカイブス  
これまでに兵庫県内で起きた自然災害の記録や防災に役立つ情報から学ぶ

今を知る Now  
**リアルタイム**  
情報  
天気や川の様子、鉄道の運行状況などの「いま」をチェック！

未来に備える Future  
**ハザードマップ**  
大雨や津波などのときに、どこにどれくらいの危険があるかを地図で確認！

神戸市中央区下山手通 兵庫県庁

兵庫県 兵庫県  
兵庫県土木部 技術企画課  
お問い合わせメール 電話078-341-7711

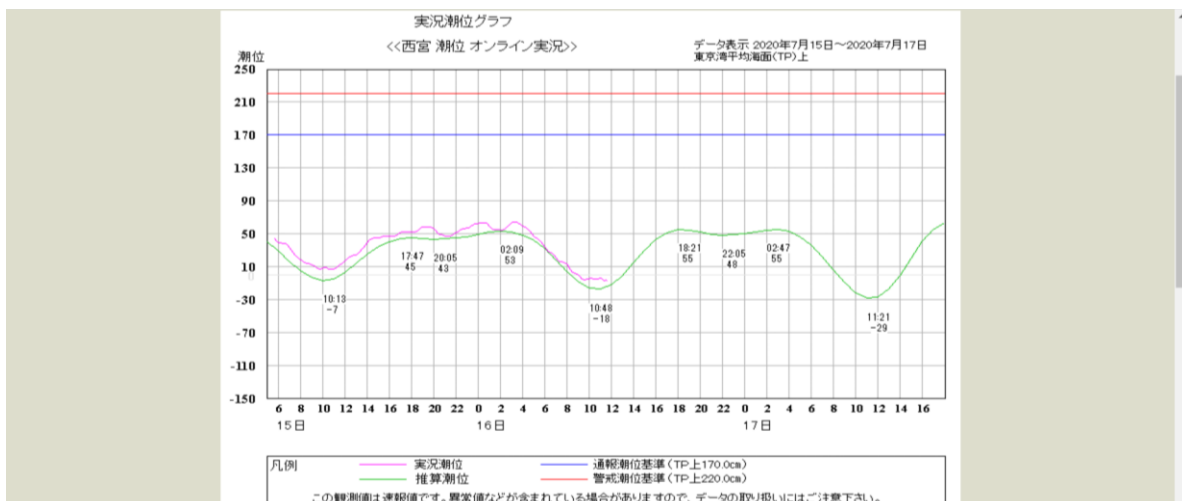
出てきた画面で「海の防災情報」をクリックすると下の画面が出て来ます。  
さらに画面の左端[潮位実況]をクリックします。

### 兵庫県海の防災情報

あなたは < 348053 > 人目の訪問者です

兵庫県内で潮位計が設置されている港の図面が出て来ますので、知りたい港（今回は西宮）をクリックします。

すると、西宮の潮位オンライン実況グラフが出てきます。



緑線の「推算潮位」は、通常の場合の潮の干満を月や太陽の引力から推算したものです。赤線「実況潮位」は、観測された潮位です。赤線右端が現在の潮位です。「平成30年台風21号の西宮の図表」を見ると、台風が接近すると「天文潮位」の線から「実況潮位」の線が離れ、短時間で急激に潮位が高くなっていったのが分かります。したがって、現在の潮位が推算潮位に近いからと安心せず、**気象庁や県・市町からの防災情報をもとに早目に避難行動を取る必要があります。**

(2) 自主避難の目安

・高潮災害の自主避難の目安設定例を下表に示します。

災害種別	自主避難の目安例
高潮災害	<p>高潮警報や避難指示が出ていなくても、次のような場合には自主避難をする必要があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 河川や下水、道路側溝に海水が逆流し、道路や宅地に越流しそうな時（溢れ出しそうな時）</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <p>② 浸水箇所（宮川）</p>  </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>* 左の写真は、宮川（芦屋市）で、河川に海水が逆流し、護岸から越流している様子</p> <p>* ここまでの状況になると逃げられない</p> </div> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 越波がひどく、近くの道路や宅地に海水が溜まり始めた時</li> </ul> <div style="display: flex; justify-content: space-between; align-items: flex-start;"> <div style="width: 45%;"> <p>④ 浸水映像（南芦屋浜）</p>  </div> <div style="width: 45%; border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>* 左の写真は、南芦屋浜（芦屋市）で、護岸からの越波が道路に流れ込んでいる様子</p> <p>* ここまで流れ込む量が多いと逃げられない</p> </div> </div>